

# 学生新聞

放送大学  
埼玉学習センター  
埼玉CSC交流会  
学生新聞  
編集委員会  
〒330-0853  
さいたま市大宮区  
錦町682-2  
電話 048-650-2611

## 菅野所長就任

菅野峰明（かんのみねあき）  
教授が、新埼玉学習センター所長として4月1日付で就任されました。  
岩手県陸前高田市出身で、一関第一高校、東京教育大学（現筑波大学）、ジョージア大学大学院博士課程修了。専門分野は人文地理学で、昨年三月まで埼玉大学教養学部で教鞭を執られておられました。



## 入学者の集い

去る4月3日、埼玉学習センターで入学者の集いが開催された。  
会場には新入生二一八名が参加、同窓会による学歌

## 就任の挨拶 所長 菅野峰明

4月1日付けで埼玉学習センター所長に就任しました菅野峰明です。  
昨年3月に埼玉大学を定年退職するまで、教養学部で33年間、人文地理学・地誌学を教えてきました。私は、アメリカの都市の形成過程、都市構造、アメリカの諸地域の地域性とその形成過程、アメリカ南部の特性、そしてアメリカの高齢者の移動などを研究してきました。

## 大震災募金

東日本大震災に伴う義援金の活動については全国各地で行われておりますが、放送大学におきましても、新たに本学の学生・教職員で被災された方々を対象に独自の義援金を募っております。ご賛同いただける方は事務局へお申し込みください。

## 節電対策

東日本大震災の影響により政府から一律15%の節電目標が示されております。埼玉学習センターにおきましても、ロビー、廊下及び図書室・視聴学習室について一部の照明を落としております。利用される皆様にはご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。

## 公開講演会

平成23年8月27日（土）  
13時30分から  
講師 堀新  
共立女子大学教授  
演題 「豊臣」家康の発見

## 地震時の対応

授業中や図書・視聴学習室など学習センターにいる

放送大学では、放送メディアを通して授業を学びますが、学習センターでは面接授業を開講して、教員と直接接することができるようになっております。学習の途中で感じた疑問・質問は直接、学習センターの客員教員や面接授業担当の講師に質問することができます。学習センターは、学生の皆さんが学びやすい学習環境を整備するのが仕事であります。放送大学は学が意欲の盛んな人々の集まりですので、それらの人々にとって学びやすい環境を作るように努力していこうと思っております。

## CSC交流会 会旗を作製

上記以外の平成23年度の公開講演会については、現在計画中ですが、決定次第ホームページなどでお知らせします。  
去る三月末、CSC交流会の会旗を作成しました。今後、会の象徴としてCSC交流会の活動の場に掲げます。



## 秩父校の移転

先の東日本大震災の影響により、秩父市役所庁舎の改修工事を行う関係上、秩

## 学生募集

父市歴史文化伝承館1Fにありました秩父校（再視聴施設）を秩父市芸術文化会館1F（道の駅ちちぶに隣接）に移転します。  
現在、放送教材の貸出のみを行っています。  
平成23年度2学期（10月入学）の学生募集が始まります。  
出願期間は、6月1日（水）から8月31日（水）まで  
大学院修士全科生（4月入学）は、8月19日（金）から9月2日（金）となっております。  
皆さんの周りに放送大学に興味・関心のある方がいらっしゃいましたら是非、ご紹介ください。紹介された方が入学した場合、薄謝を呈いたします。

## 25周年記念誌発行

埼玉学習センターは、昨年度「開講25周年」を迎えました。これを記念して「記念誌」を発行し、図書室に配架してありますのでご覧ください。  
かかる。血液の検査は、これも予約で2〜3日後ナース室で血液を採る。先生が全て一人でやっている。帰りに血液検査の2週間後の予約を取って薬をもらって帰る。  
料金は全て無料で歯科だ。私は大学生でも保険はきかなく初診で20、旅行保険に歯科特約を付けなければ無料で。こちらは歯科はとも高い。  
（続く）

## 留学便り

馬場令子  
イギリスに来て初めて病院にかかった時のことを書きます。  
胃が痛くて大学にある「Medical centre」に行きました。  
まず予約を取る。受付で「どうしましたか？」とは聞かれません。日本のように内科、外科、小児科など分かれていません。一人のドクターがほとんど見ています。  
ドクターの部屋は15程あります。電光掲示板に名前が出て指定された部屋に向かったら、先生がドアを開けて待っていてくれました。白衣ではなく私服で（女医）ハンドバッグも室内にありました。とても親しみがあった。診察もゆったりしていて丁寧で身近に感じました。「胃が痛くて眠れない」と訴えると、「尿を取ってきて下さい」と言われ、細かいビーカーを渡され、びびり、先生に渡すと私の目の前でリトマス紙でテスト「この色だからOK、大丈夫ね」。そのビーカーをパソコンの前に立てて結果をパソコンに打ち込んでいた。私は倒れるんじゃないかとハラハラビクビク、カルテはなく全てパソコンに打ち込んでいる。診察はともゆったりして一人20分ぐらいであり、通訳を介すると30分も

## インタビュー 大谷木 勇さん

今回は去る3月全コースを卒業され、生涯学習奨励賞の金剛賞に輝き、名誉学生になられた大谷木勇さんにお話を伺いました。  
Q 放送大学に入られた動機やきっかけは。  
A 幅広い分野の学問を勉強したいと思ったためです。  
Q 放送大学に入学して、印象に残っている出来事は。  
A 最初の卒業では卒論が必修であり、やはり苦労しました。  
Q 放送大学や在学生に望むことは。  
A 放送授業にしても、面接授業にしても、もっと利用しやすいように工夫してほしい。学習センターは祝

## 菅野所長インタビュー

4月1日付けで、埼玉学習センター所長に就任された菅野峰明先生を埼玉CSC交流会の4人でご挨拶を兼ねて訪問しました。  
ご出身は  
あの3月11日発生の一東日本大震災で市街地の大部分が破壊的被害を受けた岩手県陸前高田市の出身で、当地で中学校まで過ごし、その後、フルブライト奨学生として、アメリカのジョージア大学の大学院に留学し、地理学の中の「アメリカ地誌研究」を専門に、この度の震災で、市内勤務中の甥を大津波で亡くし、先日四十

## ご専門（学究分野）は

高校の地理学の授業で、興味をも務めた。放送大学でも、この2学期には、面接授業で「アメリカ地誌」を担当する。  
埼玉学習センターの学生について  
埼玉学習センターの学生は真面目で、勉学への意欲を感じる。自分の使える時間を有効活用して、勉学に励んでほしい。  
面接授業に関しては、就任後間もないので、いろいろな学生を相手に、どのような講義が望ましいのかはまだ把握しきれない。学生の皆さんの要望をよく聴いて、今後どう対応していくかを考

## 埼玉CSC交流会活動について

学生、同窓生、学校間の交流を深める環境づくりに役立っていると思う。  
ご自身の趣味など  
旅行や写真撮影が趣味で、国内の県庁所在地はすべて訪れた。旅することは大変楽しいと思う。アルコール類は、自らは進んで呑むことはないが、お誘いがあればお付き合い程度にたしなむ事としている。  
（文責 笹原）

## 「東日本大震災」

3月11日（金）  
午後2時46分、三陸沖を震源とするM9.0の巨大地震が発生し、東北から関東地方にかけての広い範囲で大津波などによる未曾有の災害が続いた。  
当日、私は新宿の高層ビルの42階にある美術館で絵画展を見ていたが、突然立ていられないほどの横揺れと、それに続く突き上げのような縦揺れで、やっと思いで壁に寄り掛かっていた。あの有名なゴッホの「ひまわりの絵」が風に舞う風のようにバタバタと左右に揺れ動くのを呆然としてただ見ているだけだった。「その場で座っていただく。何かにつかまってください。」と館員が叫んでいるのが聞こえるが、あたりにイースも、捕まるものもなく、ただ床に座り込んで揺れの収まるのを待っているしかなかった。  
エレベーターも動かせず、少し揺れが収まった後に、30名程で一団となって一歩一歩避難階段を踏みしめながら42階から避難場所となった2階会議室まで降りて行った。階段の途中はとところどころ壁が一部崩落し、その残骸が積もっていて、とても歩きづらく、やっと思いで2階の会議室にたどり着いた。交通マヒで帰宅もできず、ただテレビに映る大災害の惨状をため息交じりで見ながら一晩を過ごさしかなかった。  
笹原誠二

## 学生手帳

（文責 笹原）



# 投稿コーナー

## エーゲ海・アドリア海クルーズ(三) 小島博明

十月九日(土) 晴

ドヴロクニク(クロアチア) 朝バルコニーからは、だんだん近づいてくるクロアチアの新しい街が目に飛び込んできた。今日も快晴。かねてから一度来たいと思っていた「アドリア海の真珠」とうたわれているドヴロクニクにとうとう来る事ができた。我々はバスで旧市街に向かった。そこにはアドリア海特有の真つ青な海に白い波、そのすぐ脇にはオレンジ色の屋根の家々が朝日を浴びて美しく輝いていた。地中海貿易により発展したこの島は、いろいろな国に支配され続けてきたが、巧みな外交と強固な城壁によって都市国家としての自治を守り続け、モットーである「リベルタス(自由)」を売ることにはなかつた。

十月十日(日) 晴

今日はいよいよムジカと別れる日。船はすでにベニスの港に接岸し、我々は下船の順番を待ち、思い出の詰まったムジカに別れを告げた。下船後は水上タクシーでジュディッカ島にあるヒルトンホテルに向かった。ベニスは今までの夏のような観光地の気候から一挙に晩秋に飛び越えてしまったような肌寒さだ。海辺に立つホテルはどっしりとしていて、壮観なはずの眺めをしていて、荷物をホテルに預けて、さっそくベニスの観光に出かけた。妻は三度目、私は二度目、そして義母は初めてのあこがれのベニス。初めてではない我々夫婦も、まだ、サンマルコ寺院へもドゥカレ宮殿へも入ったことがない。今回は、何としても中を見てみたいもの、意気込んで観光に臨んだ。

ドゥカレ宮殿は、総督の住居兼政庁で、裁判所の置かれた共和国の権力の象徴だとか。内部は豪華なヴェネツィア派の画家たちの絵画で飾られており、なかでも2階大評議室の間を飾るティントレットの大作「天国」は素晴らしかった。その後、牢獄内を見て歩き、窓から囚人がこの橋を見たため息をついたという、ため息橋を覗き外へ出た。宮殿の見学後は、サンマルコ広場を通過してベネチアグラスの工房を見学。見事なベネチアグラスの工程を流ちょうな日本語で解説してくれた。工房のすぐ前にはゴンドラが行きか

いて、まさに映画のワンシーンのようだ。自由時間に、サンマルコ寺院に入ろうと寺院の前に来てみたが、今回も寺院の前は長蛇の列。仕方がないので、今回は家族総出ということもあり、広場で三番目に歴史が古いという有名なカフェ「ラヴェーナ(一七五〇年創業)」で休憩をとることにした。待ったかきがあり、念願かなってやっと中に入ることができた。内部はみごとにモザイク画で装飾され、ピサンチン美術の影響が多く見られた。一番奥の中央祭壇の後ろには黄金の祭壇画「パラ・ドーロ(Pala d'Oro)」があり、聖人像が七宝や、黄金、無数に詰め込まれた宝石によって描かれていた。見学を終え、やっとサンマルコ寺院への未練をなくして、ホテルへ帰ることにした。戻ったホテルの部屋からのベニスの街の眺めはまた格別で、夕暮れに少しづつ姿を変えていくベニスの街を飽きずに眺めることができた。

長いと思っていた旅も今日はとうとう最終日、ベニスを離れる日となった。ホテルの前の上バス乗り場からは、別れを惜しむムジカの姿もまだ見えている。我々は、五十分ほど水上バスに乗って、無事日本への機上の人となった。(完)



十月十一日(月) 今日も晴

## ランドセルに 願いを託して

4月上旬、「ランドセルの奇蹟」のチラシが新聞の折り込みに入っていた。近くに住む孫のランドセルは、今春小学校を卒業したので役目は終わったが、行き場がなく、肩が狭そうに新品の中学のカバンと一緒に机の脇に置いてあった。早速、「一日も早い復興を」との願いを込めて、近くの新聞販売店に届けた。後日、店主から59個のランドセルが集まった



ので、新聞社を通して災害地に送ったとの報告があった。被災地では4月下旬になって卒業したので役目は終わったが、行き場がなく、肩が狭そうに新品の中学のカバンと一緒に机の脇に置いてあった。小さな背には、「一日も早い復興を」との願いを託されたランドセルが幾つかあるだろう。陽春の光に輝いていた。岡里順子

## 高齢化社会と 成年後見制度

金田勝治

放犬開学と同時に第一期生と入学、在籍歴二十六年目、現在大学院修士課程生として無い頭脳をしばりぬいて勉学にとり組んでいます。さて、私も前期高齢者のレツテルを貼られた年齢となり、介護保険に今のところ厄介になっていませんが、いつ介護保険制度の適用人間になるかわかりません。そこで介護保険制度と成年後見制度の事について少し考えて見たいとおもいます。介護保険については周知され、利用されていますが、後見制度については、ほとんどの人が「知らない」「わからない」「必要ない」等の認識を持っており、社会的認識は大変低いものとなっております。

この両制度は平成十二年四月に車の両輪としてスタートしましたが、成年後見制度は法定後見と任意後見に大別され、法律の規定により、定められた制度であり「後見」「保佐」「補助」の三つから構成されており、この制度は、現在判断能力不十分な状態にある本人について、本人または家族等の申し立てによって家庭裁判所が適任と認める人を本人の権利擁護者(後見人)に選任します。選任された後見

## 面接授業の 追加登録

面接授業の追加登録は、空席があれば原則、最初の開講日の1週間前まで受付しています。まだ空席のある科目もありますので、ご確認の上申し込み下さい。なお、授業準備の都合上1週間以上前でも受け付けをしない科目もありますので、ご注意ください。

## サークル おおみや

6月8日(水) 横浜「三溪園」散策

集合場所、時間などの詳細は幹事より別途連絡  
7月13日(水)・オペラ鑑賞  
・ヴェルディ「トロヴァトーレ」・9月の合宿内容の確定  
埼玉学習センターで13時より開催

## サークル案内

### 放送大学熟年会

・定例勉強会  
6月14日(火) 御伽草子  
7月12日(火) 学習情報交換  
・イベント  
6月23日(木) 防災学習センター(北鴻巣) 見学  
・PC学習会 毎週火曜日(第2火曜日を除く)

### 健康体操研究会

6月7日、14日、21日、28日、7月5日  
午前10時30分から12時まで  
定例会を開催いたします。  
新学期に入り新しいメンバーも増えリラックスした雰囲気、気の中、毎回楽しめて動かしています。

### 朗読の会「いろ」

6月7日(火) 午後1時  
7月5日(火) 午後1時  
8階講堂会議室

## 編集後記

五月の爽やかな風を体感する季節になりました。色とりどりの草花が一層鮮やかになって風情を醸し出しています。近郊の里山にキジの声を聞くのは贅沢でしょうか。東日本大震災の現地の悲惨な状況を見るにつけ、ボランティアとして駆けつけたところですが、慢性病を抱えるわが身では、現地で却って足手まといになるのではと二の足を踏んでいます。被災地へ一日も早い復興を願わずにはいられません。

## 未来の会

・公開読書会  
7月12日(火曜日)  
午前10時~12時  
埼玉学習センター9階講義室  
講師：黒澤英典  
(武蔵大学名誉教授)  
テキスト：神谷美恵子著作  
集またはコレクションより

## 平成23年度第1回「サロンまごぎゅ」

毎回好評を博しており毎回「サロンまごぎゅ」の今年度第1回の予定が決まりました。多くの方の参加をお待ちしています。  
日時 6月29日(水)  
13時30分から14時30分

## 詩歌・川柳

### 俳句

雨はれて色ます藤の雫かな  
紫木蓮母の形見の裾模様  
隅田川花びら満ちて平和なり  
タラの芽の探し当てたり山陰に  
句ですとひとさわ光る  
春告鳥(にしん)の目  
葎椿真赤にくすれ屋敷神  
墨かほり若葉の窓はうす緑  
囀りや朝の厨の効果音  
(つみ草)

### 川柳

ひと暴れくにを壊した鯨かな  
鯨には弱いくにだと思ひ知り  
四倉 光  
十詩  
安代 発句 若葉して大内宿を包みけり とく江  
保子 脇 奴っこの毛槍空に舞ひたる 光娥  
智子 第三 春霞槍も穂高も定まらず 大納言  
第四 決断迫る語気は鋭く よつちゃん  
第五 震災や一千年の壁やぶり とし子  
第六 のぞく目が合い仰天す あーちゃん  
第七 見つめ合う二人の愛や藤の花 順子  
第八 梅雨もまじかに富士の傘雲 気象予報士  
第九 ほととぎす山腹かすめ鳴きにけり 紀夫

